

JAPAN PACK 2019（日本包装産業展）医薬品関連併催行事のご紹介

日本のヘルスケア市場規模は、日本の産業の中でも成長著しい市場と捉えられていますが、2025年に向けて、75歳以上の高齢者が一気に増え、その後2040年にかけては15～64歳の生産年齢人口の減少ペースが加速するといわれる、2025年問題、2040年問題が話題になっています。服薬を助けるための一包化（服用時期が同じ薬や1回に何種類かの錠剤を服用する場合などに、錠剤などを1袋にまとめること）が進んでいますし、服薬を助ける包装容器もすでに発売されていて、高齢化社会に対応するために医薬品包装も今後大きく変化していくと思われています。

特別講演では、「GMP 省令改正と最近の GMP に関する話題」として、医薬品製造の原点である GMP に関して、2005 年の GMP 省令施行後の国際化の進行、昨年の GMP 省令改正案等に関して、今後どのようなことが求められてくるのか等、現時点で非常に関心の高い内容をテーマとしました。

専門セミナーでは、高齢者社会の問題の1つとして、医師から処方された薬を飲み残す「残薬」の問題があります。薬の飲み残しは健康への影響として「治るのが遅くなる」、「症状が改善されない」等の状況が起こりますし、その他に大きな問題として「医療費の無駄遣い」との指摘もあります。飲み残しで無駄となる薬剤費は75歳以上の高齢者だけで年間約475億円との試算もあります。このような問題への対応として、服薬管理が注目されています。服薬管理に関するセミナーとして、以下のセミナーを設けました。

- ・ ICT を利用した効率的な服薬管理について／包装資材を通しての情報提供
- ・ 最新の服薬管理と現場からの課題について

医療用医薬品の包装にバーコードの表示がされていますが、2016年にバーコード表示の実施要項の一部改正が行われ変動情報（有効期限等）の表示が決まり、今後、医療機関においてバーコードの利活用が進むと考えられます。そのためには、包装工程においてバーコードの印字品質を保ち、かつ正しく印刷することが求められます。バーコードに関するセミナーとして以下のセミナーを設けました。

- ・ GS1 データバーの医療機関での利用について－保険薬局での利用を中心に－
- ・ GS1 コードに係る印字／印刷・検査／検証・照合について

※次ページに続く

※前ページより

そのほかに関連するテーマとして、調剤業務の効率化に役立つマーキングに関するセミナー、医薬品包装の適正品質に関するセミナーとして、「インクジェット式錠剤印刷装置の技術進化と今後について」、「医薬品包装の適正品質を考える」のセミナーを設けました。

そして、専門セミナーの後には、医薬品業界交流パーティーと題して、聴講者と講演者の意見交換などの交流を目的とした立食パーティーもご用意しています。挨拶だけでなく、聴講して疑問に思ったことや周辺情報の収集等、課題解決の一助になれば幸いです。

なお、聴講登録は、JAPAN PACK 2019 公式ウェブサイト (<https://www.japanpack.jp/>) にて受付しておりますので、皆様奮ってご参加賜りますようお願い申し上げます。

JAPAN PACK 2019（日本包装産業展）
医薬品関連併催行事について

1) 特別講演会

日 時 2019年10月31日(木) 12:45~13:45
場 所 幕張メッセ国際会議場内・中会議室 201(2階)
テーマ GMP省令改正と最近のGMPに関する話題
講演者 櫻井 信豪氏
(独)医薬品医療機器総合機構 審議役(品質管理担当)
聴講料 無料

2) 医薬品専門セミナー概要

日 時 2019年10月31日(木) 14:00~16:45 ※50分/1講演
場 所 幕張メッセ国際会議場・中会議室 104 および 105(1階)
聴講料 5,000円(交流パーティー参加費含)

講演概要:

■服薬管理セッション(14:00~15:40/幕張メッセ国際会議場・中会議室 104)

1. テーマ: ICTを利用した効率的な服薬管理について -包装資材を通しての情報提供-
講演者: 近藤 斉氏
田辺三菱製薬(株) サプライチェーン本部 SCM推進部 製剤渉外グループ
2. テーマ: 服用中の薬 何を知って飲むべき
講演者: 堀 美智子氏
医薬情報研究所(株) エス・アイ・シー 薬剤師

■データバーセッション(14:00~15:40/幕張メッセ国際会議場・中会議室 105)

1. テーマ: GS1 データバーの医療機関での利用について -保険薬局での利用を中心に-
講演者: 植村 康一氏
GS1 Japan(一般財団法人流通システム開発センター) ソリューション
第1部 部長
2. テーマ: 「GS1コードに係る印字/印刷・検査/検証・照合について」
講演者: 平澤 寛氏
(株) イーズ 代表取締役

※前頁より

■錠剤マーキング(15:55~16:45/幕張メッセ国際会議場・中会議室104)

テーマ：インクジェット式錠剤印刷装置の技術進化と今後について

講演者：有本 哲也 氏

(株)パウレック 営業本部 本社営業部 本社営業グループ アシスタントマネージャー

■医薬品包装(15:55~16:45/幕張メッセ国際会議場・中会議室105)

テーマ：医薬品包装の適正品質を考える

講演者：三浦 秀雄 氏

創包工学研究会 会長

3) 医薬品業界交流パーティー

日時 2019年10月31日(木) 17:00~18:30

場所 幕張メッセ国際会議場・中会議室103(1階)

参加費 有り(医薬品関連セミナー聴講料に含)

※希望者は1名2,000円にて参加可能

次第 1)主催者挨拶および乾杯 大森 利夫 (一社)日本包装機械工業会 会長

2)歓談

3)閉会挨拶 杉本 隆之 (株)ソアズ 代表取締役社長

以上